

一3月1日推計人口一

人口総数	62,505	世帯数	15,615
男	30,823	面積	16.07km ²
女	31,682		

地 報 芦 屋

昭和40年 4月5日 第185号

発行所 芦屋市精道町93 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 秘書課広報係 印刷所 オール出版印刷 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可(定価 2円)

昭和40年度 固定資産税 第1期分

納期限は4月30日

- お納めは市指定金融機関(三和銀行)か、もよりの取り扱い銀行へ。
- 4月の打出徴収ボックスは、27日、28日に開設します。ご利用ください。

昭和三十九年度予算

市長の市政方針ダイジェスト

昭和三十九年度の予算案は第二回定例会で審議を重ねたのち、可決成立しました。あらまは前号でお知らせしましたので、本号では、教育を守る市政、住みよくなる芦屋のまちづくり、婦人対策と文化施設、市民福祉の増進、新しい商工行政の推進、の五つを重点施策とした新予算について、渡辺市長の市政方針をご紹介します。

まず教育、福祉 行政を充実

清潔で健康なまちづくりも

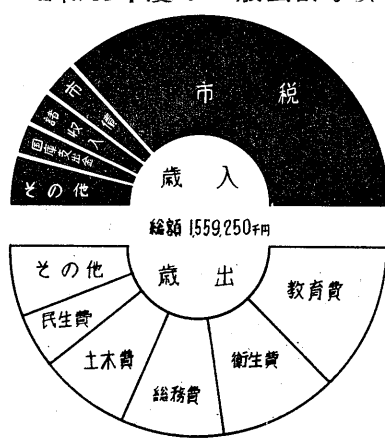
教育行政 最も大きな重点施策 青少年の健全な育成と非行防止は教育行政の拡充強化です。まず、北部開発による人口増加に備えて一万三千平方メートルの校地を確保する費用を計上したほかに、市立芦屋の体育館新設、精道中学校の特別教室増築、山手小学校の体育館拡張など、主として高等学

校、中学校の教育設備の充実を図り、小学校、幼稚園は、校区の変更に際し、既設の施設を整備していきま。また、子供の体力向上に力を入れ、子供が健康で、向上していきま。また、子供の体力向上に力を入れ、子供が健康で、向上していきま。また、子供の体力向上に力を入れ、子供が健康で、向上していきま。

本年度から障害程度によって年金を支給します。また、身体障害者の機能回復訓練のために市の助成金をまわし、より充実した指導訓練をしたいと考えま。朝日ヶ丘の養護老人ホーム(和風園)は、九月に開園できる見込みです。老人の健康診査、老人クラブの育成、いこいの家の運営などの老人福祉とともに、児童福祉の向上と保護援助の充実を期しま。上高川地区には、地元の要望にこたえ児童公園をつくりま。

母子保健管理の一貫性を確立する方向に努力する考えです。商工業の振興、業者の育成をはかりたいと思いま。観光、商工業、市の中小企業融資あっせん制度の拡充、返の保存、文化財の保護、史跡の保存期間の延長を計画しま。

昭和40年度の一般会計予算



年度内に着工へ

国鉄宮川ガードを拡幅

都市計画 朝日ヶ丘線道路では、拡幅と水路の工事、宮川線では国鉄ガードの改良工事が街路築造の重要な事業です。国鉄ガード下は幅十五メートルの道路として、上高川橋から国道まで舗装する計画です。中部土地地区面整理事業は、さき

に建設省の認可がおりましたので、地区内の用地買収に着手しま。復興土地地区面整理事業の清算事務は順調に進んでいま。引き続き、浜手土地地区面整理事業の換地処分認可を得、本年度は両事業の清算事務を進めま。新しい住居表示の実施には、調査資料収集のための経費を計上しま。

埋め立て事業の実施部門

開発事業局が発足

別項の昭和三十九年度予算の説明記

日て廃止し、かわりに「開発事業局」を新設しま。この局は、海浜の埋め立てをはじめとする市営事業の実施と開発関係機関との連絡調整が任務で、局長・局長の下に管理・工務・計画の三係を設け、十二人の人員で四月一日発足しま。

血のかよう窓口に

高座川の水も上水道に

広域行政 六市町で共通問題

す。また、ムリ・ムダ・ムラのな

下水管七千メートル敷設

特別会計 国民健康保険事業

特別会計 下水道事業

特別会計 北部土地地区面整理事業

特別会計 物品調達費

企業会計 病院事業

企業会計 水道事業

企業会計 第三期拡張工事

企業会計 事業費用

企業会計 借入金

企業会計 雑収入

参議院議員 選挙せまる

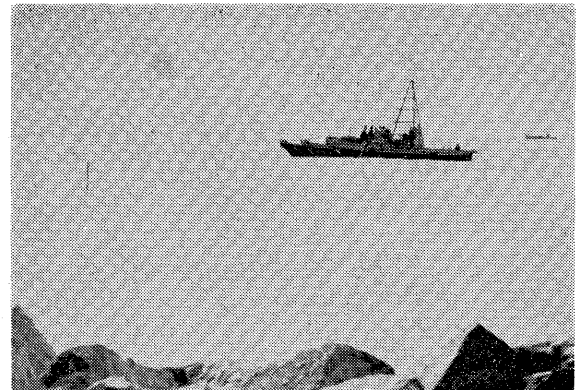
アノ手コノ手に乗らぬよう

公明選挙推進運動が始ま

選挙運動は、参議院選挙の候補者になる者、戸別訪問、郵便、講演会、あるいはポスター、ビラ、看板と、アノ手コノ手のくふうをこらして当選をかちとらうと選挙人をねらっています。こうした運動は、すでに選挙の準備運動を脱し、当選を得るための事前運動といえるものが、ほとんどです。

有権者のみなさんへ

選挙権のみなさんへ、候補者になる者、戸別訪問、郵便、講演会、あるいはポスター、ビラ、看板と、アノ手コノ手のくふうをこらして当選をかちとらうと選挙人をねらっています。こうした運動は、すでに選挙の準備運動を脱し、当選を得るための事前運動といえるものが、ほとんどです。



海底ボーリング始まる

この選

海底ボーリング始まる

海底ボーリング始まる

入学、進級の春です

新学年の特質を知って 家庭でも指導を

卒業生を送り出した学校に、四月から新一年生が入学してきます。そして、一年生だった子は二年生に、二年生は三年生へと進級するわけで、インクの香りがする新しい教科書を手にした子は「よし、この春はがんばろう」と決意することでしょう。

でも、その決心はいつの間にかすたれて、知らぬ間に次の進学を迎えることになりがちなのです。それはどうしてなのでしょう。

進学するお子さんをおもちのおとさん、おかあさん。考えてみれば、基本的な目標の一部や特色をすく数年間、子供が新一年生として入学する時にあれこれ心配したり、大さわざしたほど、進級については関心が高くないのはありませんか。たしかに子供はその学校にもなれ、友だちもあえ、何の心配をする必要はないのです。

個人中心からグループ中心へ

「小学校低学年」新一年生では、一日五時間、一週五日、一年に三十一ないし三十五週、通学に耐えられる体力のある一人、一人用便器、静かにすわって十分から十五分間、いかにこの仕事をする力が基本の第一です。このころの特長としては、自分の家のことや家族に他人に話したりして家族への愛着が強く、また友だちの先生が決まった時、親は何も不安なうわさをしなかつたか。目標や決意をあまりにも多く与えず、緊張感をさげすまなかつたか。兄弟の競争心を異常にあげたか。はなしかつたか。小さい時はまずからだ遊び、またこれだといふとどくどく考へてはなしかつたか。

算数II時計で何時、何時半が読める。二倍とか三分の一などの意味がわかる。週、月、年などのしくみを考へる。

理科II草花や動物の世話を手伝い、それに喜びをもち。

音楽IIならぬで歌う。絵譜を見ながら歌詞や階名で歌う。

図工II色には、暖い感じのもの、冷たい感じのものがあることに注意を向けさせる。

体育IIまっすぐに走る。リズム運動が体育の半分を占める。

学習の先走

リズムは禁物

「小学校低学年」三年生の身体は、くぐくぐと発達し、性格も外向的になって、前後の関係をあまり考えないで行動、発言します。グループの中の地位も固定しなくなります。

このころ、生活習慣が確立しますから、家庭でも秩序ある生活のできることを第一です。ともすれば時間を忘れ、調子にのりやすい時期なので、よく目をかけて注意する必要があります。

教科面でも、この時期に学習の習慣をつけ、勉強のしかたそのものを理解させます。

四年生になれば、自分のことだけでなく他人の行動に注意を払い、批判をし、慎重になります。ですから何にでも疑問をもち、質問が多くなっていくので、記憶力がすかしくなり、大抵のことでは覚えがたくなるといえます。

ちを立て、納得いくまで話してやらねばなりません。親に対して理屈をいい、反抗し始める時期なのです。

自分でやりぬく気概を

「小学校高学年」五年生になったら上級生だからお姉さんらしくなろう。家庭科を習うからおかあさんの手伝いをしよ。五年生になったら本音をこぼしていい。六年生になって最上級生という実感がわいてきた。児童会の中心になったり、週番になったりして下級生の手本にならなければいけない。

これは、四月から五年生になる子供と六年生だった生徒の声です。ことごとくはがんばろうという身構え、立派な上級生になろうという自覚が感じられます。この時期に、自分たちの力で学級を立派にしていくという気概を育て、実践に移す場として高学年にはクラブ活動があるのです。家庭でもこのう点を理解して、たまたま子供を見、接してやっていってほしいと思います。

教科は、身についた学力とするために、難問を自力解決する経験をくり返し、学習根性を植えつけます。同時に自学自習の習慣を形成させるために、宿題は必ずするだの、二つ声は、少なくとも高学年の子供に発せたいと思います。

クラブ活動は自分の興味を生かし、友だちと協力しながら才能を伸ばしていくためのもので、高学年の学習の幅を拡げたいです。

新しく中学校に入学する子供の胸には、希望と不安といふ二つの感情が、朝早く起き、学校へ行く前の三十分間はさわやかな顔のひらいて、中学校へ進級するのには大きな変化でしょう。そこで、よく目をかけて注意する必要があります。

このころ、生活習慣が確立しますから、家庭でも秩序ある生活のできることを第一です。ともすれば時間を忘れ、調子にのりやすい時期なので、よく目をかけて注意する必要があります。

教科面でも、この時期に学習の習慣をつけ、勉強のしかたそのものを理解させます。

四年生になれば、自分のことだけでなく他人の行動に注意を払い、批判をし、慎重になります。ですから何にでも疑問をもち、質問が多くなっていくので、記憶力がすかしくなり、大抵のことでは覚えがたくなるといえます。

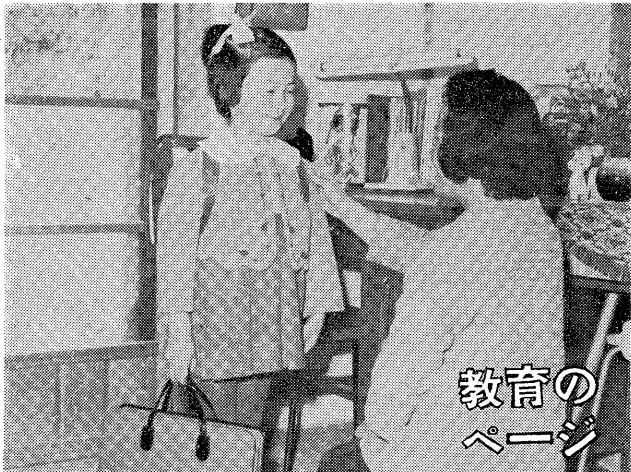
一年生では約10分、家庭学習（一年生では約10分）の習慣を身につければなりません。

生活面では、生活のリズムを規則づけなければなりません。

生活面では、生活のリズムを規則づけなければなりません。

生活面では、生活のリズムを規則づけなければなりません。

生活面では、生活のリズムを規則づけなければなりません。



いよいよ1年生、準備もすっかり整いました

教育のページ

中学生は自覚をもたせリズム正しい生活を

新しく中学校に入学する子供の胸には、希望と不安といふ二つの感情が、朝早く起き、学校へ行く前の三十分間はさわやかな顔のひらいて、中学校へ進級するのには大きな変化でしょう。そこで、よく目をかけて注意する必要があります。

このころ、生活習慣が確立しますから、家庭でも秩序ある生活のできることを第一です。ともすれば時間を忘れ、調子にのりやすい時期なので、よく目をかけて注意する必要があります。

教科面でも、この時期に学習の習慣をつけ、勉強のしかたそのものを理解させます。

四年生になれば、自分のことだけでなく他人の行動に注意を払い、批判をし、慎重になります。ですから何にでも疑問をもち、質問が多くなっていくので、記憶力がすかしくなり、大抵のことでは覚えがたくなるといえます。

学校安全会が保障

子供が学校や幼稚園でけがをしたとき、その治療費を「学校安全会」という機関が払ってくれます。この児童や生徒の健康保険のよすがとして、学校安全会には、保護者が負担する共済掛金を市で負担し、幼・小・中・高生全員が契約していることになっています。

便利帳

給付の対象になるのは、災害の原因が学校・幼稚園の管理下にあることになっています。

公民館通信

山手中 公民館記念日 四月十二日
 公民館青年会総会 二十五日
 若園小 小遠足 四月中旬
 精進小 公民館日、保護者会 四月十六日午前九時
 誕生会 二十三日午前九時
 誕生会 二十七日午前九時
 誕生会 三十一日午前九時
 誕生会 五月四日午前九時
 誕生会 五月八日午前九時
 誕生会 五月十二日午前九時
 誕生会 五月十六日午前九時
 誕生会 五月二十日午前九時
 誕生会 五月二十四日午前九時
 誕生会 五月二十八日午前九時
 誕生会 六月一日午前九時
 誕生会 六月五日午前九時
 誕生会 六月九日午前九時
 誕生会 六月十三日午前九時
 誕生会 六月十七日午前九時
 誕生会 六月二十一日午前九時
 誕生会 六月二十五日午前九時
 誕生会 六月二十九日午前九時
 誕生会 七月三日午前九時
 誕生会 七月七日午前九時
 誕生会 七月十一日午前九時
 誕生会 七月十五日午前九時
 誕生会 七月十九日午前九時
 誕生会 七月二十三日午前九時
 誕生会 七月二十七日午前九時
 誕生会 八月一日午前九時
 誕生会 八月五日午前九時
 誕生会 八月九日午前九時
 誕生会 八月十三日午前九時
 誕生会 八月十七日午前九時
 誕生会 八月二十一日午前九時
 誕生会 八月二十五日午前九時
 誕生会 八月二十九日午前九時
 誕生会 九月二日午前九時
 誕生会 九月六日午前九時
 誕生会 九月十日午前九時
 誕生会 九月十四日午前九時
 誕生会 九月十八日午前九時
 誕生会 九月二十二日午前九時
 誕生会 九月二十六日午前九時
 誕生会 十月一日午前九時
 誕生会 十月五日午前九時
 誕生会 十月九日午前九時
 誕生会 十月十三日午前九時
 誕生会 十月十七日午前九時
 誕生会 十月二十一日午前九時
 誕生会 十月二十五日午前九時
 誕生会 十月二十九日午前九時
 誕生会 十一月二日午前九時
 誕生会 十一月六日午前九時
 誕生会 十一月十日午前九時
 誕生会 十一月十四日午前九時
 誕生会 十一月十八日午前九時
 誕生会 十一月二十二日午前九時
 誕生会 十一月二十六日午前九時
 誕生会 十一月三十日午前九時
 誕生会 十二月三日午前九時
 誕生会 十二月七日午前九時
 誕生会 十二月十一日午前九時
 誕生会 十二月十五日午前九時
 誕生会 十二月十九日午前九時
 誕生会 十二月二十三日午前九時
 誕生会 十二月二十七日午前九時
 誕生会 十二月三十一日午前九時

青少年コーナー

資格 青少年補導に理解と敬意をもち、旧制中学校、新制高校卒業以上の満十歳から三十五歳までの男女。

希望者は、一定の研修を受けた後、市教委が委嘱します。申し込み 四月二十五日まで。市教委青少年課（電話2121）へ。お問い合わせも同様です。なお、近所に適当な方がおられませらば、ぜひご推薦ください。

悩んでいる青少年、子供のことで悩むの一方、いつも遠慮なく青少年センターの青少年相談室へお越しください。電話でも相談に応じます。川西町92 電話2121

第二版神道の人道橋

の下で、小学生の女の子とおかあさんがお互いに手のひらで語りあっている。話は聞えないが身を振りかざると、娘は「危いからオーバーブリッジを渡る」と主張し、母親は「急いだから下を横切ろう」といって、ついに話は決裂、子供は手を振りきって階段を駆け上がり、おかあさんは車の切れ目を待って勇敢に車道を横断した。なんのことはない先に向こう側へ着いたのは娘。「おとなはどうしてオーバーブリッジを渡るのか」という批判が精進小学校や宮川小学校の児童会でよく出るという。声援のたいていの子供たちは教えられた交通ルールを守っているから、無理もない。開通当時、猛運動もちらんおとながした結果、声援には四つの人道橋が第二道道にかかった。四つで費用は約五千万円。これをかけた二国事務所でも「おとながもつと渡ってこれない」と残念そう。四月は「こどもを交通事故から守る運動」月間。路上で遊ぶ子も、夢中道まん中へ飛び出す子もいる。おとなが、負つた子に笑われない。おとなでない、注意もきかぬないでしよう。

文化映画会

4月の文化映画会 公民館主催
 4月20日（火）午後7時から/市民会館でカラー/日本の古都/そのほか/入場無料

お知らせ 近く開講予定の昭和40年度「地区婦人学級「青年教室」第1期成人学校」のカリキュラムは、現在公民館で作成中です。募集要項は、次号に掲載します。

図書館

あなただけの近くにある図書館に参ります。

このほど市立図書館はブックセビル（巡回図書館）の自動車を一合購入し、市内を巡回して図書貸し出しをするようになりました。

今月の新書 ○武部敬夫 和宮○村瀬正章 臥雲展成○浅野啓三 群論○矢島祐利 アラビア科学の話○西春彦 回想の日本外交○中村孝俊 高度成長と金融○野村浩六 小袖と能衣装○松本一男 管子○岸井良衛 江戸の要素○源氏鶏太 地上七層○壺井栄 海の音○シロウト 航空発達物語○中村真一郎 空中庭園○鈴木木昭隆 農業製菓学○柴田健三郎

夢に罪あり○大仏次郎 薩摩飛脚（上）○太田秀通 史学概論○木村龍一 刑法改正と世界風潮○石原真太郎 青春とはなんだ○子母沢寛 赤城の雁○高橋国一郎 簡易舗装の設計と施工○南亮一 青年の手紙○内藤邦夫 食品の測定と検査機器○坂井芳人 食品の加工と貯蔵○大原富枝 西湖のおとぎ○佐藤愛子 加納大尉夫人○齊藤武雄 新貿易論○瀬戸内晴美 女警○愛木好子 海の匂い○陳耀臣 桃源地かなの水上勉 比良の満月○小山吉夫 壺○佐野洋 第四の関○川端康成 美しさと哀しみと○朝日新聞社 三 群論○矢島祐利 アラビア科学の話○西春彦 回想の日本外交○中村孝俊 高度成長と金融○野村浩六 小袖と能衣装○松本一男 管子○岸井良衛 江戸の要素○源氏鶏太 地上七層○壺井栄 海の音○シロウト 航空発達物語○中村真一郎 空中庭園○鈴木木昭隆 農業製菓学○柴田健三郎

【少年少女 軟式テニス教室】定員20人
 期間 4月24日—7月24日の毎週土曜日 午後4時—6時
 場所 青少年センターのテニスコート
 対象 小学校5年生以上中学3年生まで
 受講料 不要（ラケットは各自で用意）
 指導員 市軟式テニス協会役員
 （市軟式テニス協会 共催）

【少年剣道教室】定員50人
 期間 4月25日—7月25日の毎週日曜日 午前10時—12時
 場所 青少年センターの武道場
 対象 小学校4年生以上中学3年生まで
 受講料 不要（ただし竹刀代小学生 490円 中学生 550円）
 指導員 中村才蔵教士ほか剣道協会教士
 （市剣道協会 共催）

【勤労青少年卓球教室】定員各15人
 期間 4月26日—7月27日 毎週1回 月曜日、火曜日とも午後7時—9時
 場所 青少年センター
 対象 市内中小企業、商店に働く満15歳から25歳までの青少年
 受講料 不要（ラケットは各自で用意）
 指導員 市卓球協会役員
 （市卓球協会 共催）

【スポーツ教室】受講生募集
 申し込み 4月10日から20日まで
 ハガキか電話で教室名、氏名、住所、年齢、学校名、勤務先を青少年センター（川西町92、電話2121）へ。
 主催 青少年センター

卒業生を送り出した学校は、新学年開始を待っています。

第一回定例市議会は、さる三月十日から十三日まで会期二十一日間にわたって開かれ、昭和四十年度の市政全般についての事業計画などが慎重に審議されました。結果は次のとおりです。

第一日(三月十日) △ 重公園建設用地として百平方メートルの宅地を寄附を受け入れ、
△ 第25号議案「市道の路線停止および不動態の売却等」について、陳情を不採択の取り扱い。
民生常任委員長報告(了承) 公共料金値上げ反対についての請願の整理。

第26号議案「水道事業基本計画の内容に、公共料金値上げ反対と水道料金値上げ反対(地方公営企業)の赤字は、すべて公費負担とする」とあるが、これを全面的に採択した場合、将来水道料金の値上げが生じるとの懸念が東洋電力に生じたことにより、その項目を除いて一部採択。その結果、公共料金値上げ反対を政府の請願の一部採択は、一部分の懸念は満たされず、請願全体を不採択とするのが適当な措置でない場合用いられる。

第27号議案「市職員の退職特別取扱いに関する条例制定」(総務委付託) 職員の新陳代謝をはかるための特別取扱。

第3号議案「市職員の給与条例の一部改正」(総務委付託) 国家公務員の給与改定に準じ平均三千二百円の増額。

第4号議案「市営住宅の設置および管理条例の一部改正」(可決) 岩園町第一種木造住宅の用途廃止。本年度この地に鉄筋住宅二棟二十八戸を建設予定。

第5号議案「第10号議案「昭和三十九年度各会計補正予算」(総務委付託) 市職員の給与改定に伴う措置など。

第23号議案「指定金融機関の指定」(可決) 昭和四十年度の市公金の収納および支払事務を取り扱う金融機関に三和銀行を指定。三十九年度は神戸銀行。

陳情第3号「市立普賢高等学校の学級増一(文教委付託) 陳情第4号「養護教諭および休日勤務員の配置」(文教委付託) 市立各幼稚園に、保育の安全を図る点から養護教諭の配置および教諭の健康管理や保育の充実を図るため日直を改善し、休日勤務員の配置を要請。

第24号議案「負担付き寄附の受け入れ」(可決) 上宮川町の石木力蔵氏ほか二名から、上宮川地区内児童費の増高(6) 埋め立て全体計画と下水道事業補助、起債の返還(7) 財政の合理化(8) 水浄化槽から流出する汚水処理(9) 第五小学校予定敷地(10) 校区変更(11) 父兄の負担軽減(12) 子育て対策(13) 高齢者に対する結婚相談対策(14) 私学振興(15) 遊び場対策(16) 江尻川の床張り(17) 普屋まつりの廃止(18) 市営住宅の大幅増設(19) 中学生の給食、(20) 下水道使用料徴集の中止(21) 赤い水解毒の抜本的対策(22) 社会福祉(23) 庭球場の管理

総務委員報告(了承) 第二号議案「市道の路線停止および不動態の売却等」について、陳情を不採択の取り扱い。陳情第3号は、不採択の取り扱い。陳情第4号は継続審査。

総務委員報告(了承) 陳情第3号は、不採択の取り扱い。陳情第4号は継続審査。

総務委員報告(了承) 陳情第3号は、不採択の取り扱い。陳情第4号は継続審査。

総務委員報告(了承) 陳情第3号は、不採択の取り扱い。陳情第4号は継続審査。

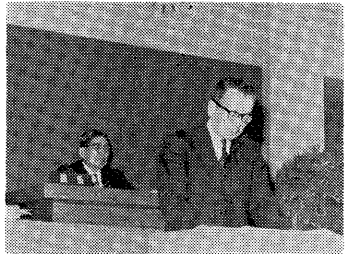
昭和40年度予算を可決

陳情や請願なども審議



第一回定例市議会

人件費の増高(6) 埋め立て全体計画と下水道事業補助、起債の返還(7) 財政の合理化(8) 水浄化槽から流出する汚水処理(9) 第五小学校予定敷地(10) 校区変更(11) 父兄の負担軽減(12) 子育て対策(13) 高齢者に対する結婚相談対策(14) 私学振興(15) 遊び場対策(16) 江尻川の床張り(17) 普屋まつりの廃止(18) 市営住宅の大幅増設(19) 中学生の給食、(20) 下水道使用料徴集の中止(21) 赤い水解毒の抜本的対策(22) 社会福祉(23) 庭球場の管理



市の方針を説明する渡辺市長

正(31) 北部区画整理地内地主の受益負担(32) 国庫補助単価補助率、地方交付税交付率の引き上げ(33) 電気ガス税納付の適法化(34) 海浜開発(35) 広域行政(36) 埋め立て計画の根本的変更と下水道処理場の計画変更(37) 人事制度の改善と進行管理(38) 市立高校の学級増(39) 福祉行政(40) 商工行政(41) 市民会館の全体完成(42) 病院、水道会計の基本的施策(43) 記念品など経費節減(44) 収入の見直し(45) 交際費(46) 人事管理(十二名の議員から以上の総括質問が行なわれました)

市の方針を説明する渡辺市長

市の方針を説明する渡辺市長

市の方針を説明する渡辺市長

市の方針を説明する渡辺市長

市の方針を説明する渡辺市長

市の方針を説明する渡辺市長



市民の黒板

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

市住にはいるには登録を

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

料金は無料(母子手帳を忘れずに)

「芦屋」の由来

現金払いはいただきます

必ず「くみ取り券」で

保健所から

ごみの10章

- 1 簡単に処理できるごみは各家庭で処理しよう。
- 2 おきかん、びん、ボール箱などは売って処理しよう。
- 3 ごみ容器の底には古新聞などを敷こう。
- 4 台所のごみは水分を切り、紙に包んでごみ容器。
- 5 ごみ容器はふたをしよう。
- 6 収集が終わったら、容器はすぐ家庭に持ち帰ろう。
- 7 電気掃除機で集めた灰は必ず包んで捨てる。
- 8 燃えないものは、灰からの収集の時に出さう。
- 9 木、竹など長いものは短かく折り、たばねを出さう。
- 10 清掃作業員に、思ひのこころをこめよう。

第3日曜日は「芦屋をもっと美しくする日」

芦屋市環境衛生協会

まちも心も美しく

「環境衛生週間」 4月18日-24日

清掃で美しい国づくり、公園、道路、背山など公共の場所、人の集まる場所をきれいに、汚さないように。越冬した蚊、はえ、油虫や、ねずみを退治しましょう。